

触法少年・触法障害者に対する更生支援 —とともに考える現状と課題

演題1 日本における近年の司法と福祉の連携について
—矯正や心理学の立場から

古曳牧人先生(駿河台大学)

演題2 罪を犯した障害のある人の現状と支援のあり方
～罪の背景をひもとく～

金子毅司先生(新潟医療福祉大学)

2026年3月7日(土)

13:30～16:30

(開場時間13:20)

オンライン開催(Zoom)

参加方法:事前登録制・先着順
※申込締切 3月2日(月)

参加費:無料 定員 500名

※認定心理士の方に限らず
どなたでも参加いただけます

申込方法:下記、認定心理士の会
イベントよりお申し込みください。

[https://psych.or.jp/authorization/
ninteinokaievent/](https://psych.or.jp/authorization/ninteinokaievent/)



問い合わせ:公益社団法人
日本心理学会事務局

電子メール:
jpa-ninnokai-event@psy.or.jp